

出雲保健所管内における食中毒の発生について（最終報）

1 概要

「和食居酒屋 神門」(出雲市駅南町1丁目3-3)を原因施設とする食中毒については、3月6日に発表したところですが、調査の結果、新たに6名の患者が確認されました。
なお、当該施設より本日付けで営業を廃止する届出書が提出されました。

2 患者数 33名（出雲市20名、松江市3名、大田市2名、江津市2名、 岐阜県2名、相模原市2名、岡山市2名）

年代 性別	10歳 未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	合計
男	1	1	2	1	2	6(2)	3	0	1(1)	17(3)
女	0	0	0	2	4(2)	5	2	1	2(1)	16(3)
合計	1	1	2	3	6(2)	11(2)	5	1	3(2)	33(6)

()内は新たに確認された患者の人数

【発症状況】

- 発症期間 3月1日 19:00 ~ 3月5日 12:00
- 主な症状 下痢、嘔気、嘔吐、発熱等

3 原因食品 「和食居酒屋 神門」が2月29日から3月3日に提供した食事

4 病因物質 ノロウイルス

5 県民の皆様へ

ノロウイルスによる食中毒や感染症を予防するために！！

- ① 嘔吐、下痢等の症状がある人は、調理を控えましょう。
- ② トイレの後、調理の前、食事の前には必ず手を洗いましょう。
- ③ 二枚貝（カキ、アサリ等）の調理にあたっては、中心部まで十分熱を通しましょう。

【県内（松江市を除く）の食中毒発生状況】

	発生件数（件）	患者数（人）
令和5年（1～12月）	12	73
令和6年（本件を含む）	4	<u>513</u>

※下線部は、第2報（3月8日）から変更となった箇所です。